

私は、日常生活の中で自分の住んでいる地域について改めて考える機会が増えました。将来については、まだ具体的に「こうなりたい」という目標がはっきりと決まっているわけではありませんが、自分が毎日過ごしているこの場所が、これから先どんな風が変わっていくのかについては、一人の住民として関心を持っています。

私がこんな三重県にしていきたいと思うのは、今ある地域の良さが大切にされつつ、私達の世代も自然に楽しめるような場所が増えていくことです。三重県には、美味しい食べ物や全国的に有名なスポットなど魅力的なものがたくさんあります。しかし、普段の生活の中では、昔からあるお店がしまっていたり、若者が放課後に集まれる場所が少なかったりすることに気づくこともあります。歴史を守ることはもちろん大切ですが、それと同時に私達が行ってみたいと思えるような新しいお店や、友達と過ごせる明るい空間がもっと増えてほしいです。また、都会へ出かけなくても地元にいながら新しいことや面白いことに触れられる機会が多い県にしていきたいです。落ち着いた街の雰囲気大切にしながらも、新しい流行や便利な技術が取り入れられている。そんな、古さと新しさが混ざりあった環境であれば、私達の世代にとっても、もっと身近で魅力的な場所になるのではないかと思います。 これからの高校生活の中でも、自分に大きな事ができるとは思いません。でもまずは、地元の良いところを自分なりに探してみたり、地域の出来事に少し目を向けてりすることから始めたいです。私が大人になっていく中で、三重県が今と変わらない温かさを持ちながら、誰もが自分らしく楽しく過ごせる場所であってほしいと願っています。